



インテリオーディオライト（インテリジェントオーディオライト）



突然騒音が激しくなった時に受信音の音量を自動でコントロールし、聴きやすい音量に調節します。

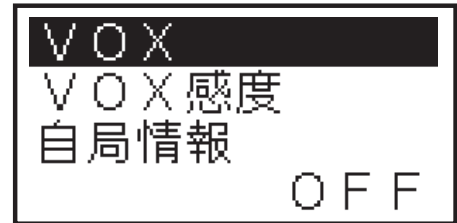
- ① 待ち受け画面で  を押す。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“インテリオーディオライト” の表示にあわせます。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
- ④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
ON/OFF から選択します。
- ⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。
確定します。
- ⑥  を約 2 秒以上押す。
簡易リストを終了します。



VOX

PTT スイッチを押さなくても、音声により送信 / 待ち受けを自動的に切り替えることができます。話すとき送信、話をやめると待ち受けの状態に戻ります。この機能を使用するときは ON に設定します。

- ① 待ち受け画面で  を押す。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“VOX” を選択します。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
- ④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
ON/OFF から選択します。
- ⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。
確定します。
- ⑥  を約 2 秒以上押す。
簡易リストを終了します。





VOX 感度

送信状態になるときの感度を調整します。

注意 周囲の雑音が大きく、話をしていないのに送信状態になる場合は、VOX 感度を下げて（数値を小さくする）ください。

補足 外部マイクを利用したハンズフリー運用を行うことができます。なお、ご利用にあたっては、アクセサリ用コネクタとともにハンズフリーアクセサリの取り付けが必要になりますので、お買い上げ頂きました販売店にご相談ください。

- ① 待ち受け画面で  を押す。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“VOX 感度” を選択します。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
- ④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
00～ 15 のレベルを調整します。
- ⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。
確定します。
- ⑥  を約 2 秒以上押す。
簡易リストを終了します。



自局情報

無線機に設定してあるUC(ユーザーコード)、個別ID、グループコードを表示させることができます。

- ① 待ち受け画面で **[設定]** を押す。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“自局情報” を選択します。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
設定されている内容を表示します。
- ④ **[戻る]** を約 2 秒以上押す。
簡易リストを終了します。

```
VOX 感度
自局情報
無線機情報
          * * *
```

```
自局情報
UC = 1 2 3
個別 ID = 0 0 1
グループ = 2 0 1
```

無線機情報

現在設定してあるチャンネルの周波数などを表示させることができます。

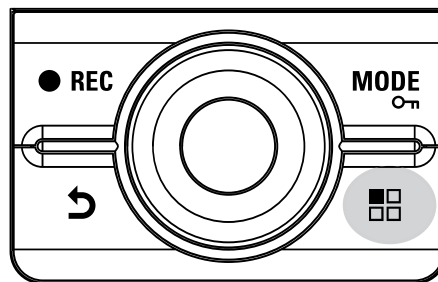
- ① 待ち受け画面で **[設定]** を押す。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“無線機情報” を選択します。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
現在の周波数を表示します。
- ④ **[戻る]** を約 2 秒以上押す。
簡易リストを終了します。

```
VOX 感度
自局情報
無線機情報
          * * *
```

```
周波数情報
周波数 =
467. 000000MHz
```

送受信メニュー ～個別通信時で使用する機能です～

待ち受け画面で \square を約2秒以上押すと、相手と交信可能かどうかの確認、発着信履歴、メッセージの確認などの操作をおこなうことができます。



項目	機能
アンサーバック	待ち受け画面に表示されている相手局と、交信できる状態かを確認することができます。
着信履歴	着信した信号の発信元を、新しい順に表示します(最大10件)。
発信履歴	発信した信号の発信先を、新しい順に表示します(最大10件)。
メッセージ送信	あらかじめ登録されたメッセージ(最大10件)を送信することができます。
メッセージ確認	受信したメッセージを、新しい順に表示します(最大10件)。

アンサーバック

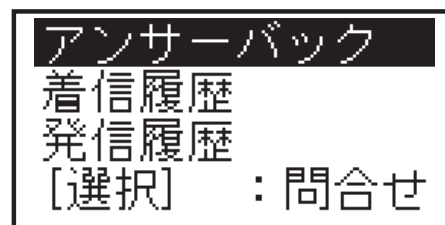
待ち受け画面に表示されている相手局と、交信できる状態かを確認することができます。

- ① 待ち受け画面で \square を2秒以上押す。
- ② “アンサーバック” が選択されていることを確認する。
- ③ 送信状態になる。

相手局に対して「問い合わせ」の信号を送出して、その後結果を表示し、待ち受け画面に戻ります。

“応有”：相手局と交信可能な状態です。

“応無”：「相手局の電源が入っていない」、「距離が離れすぎている」などの原因で、相手局と交信できない状態です。

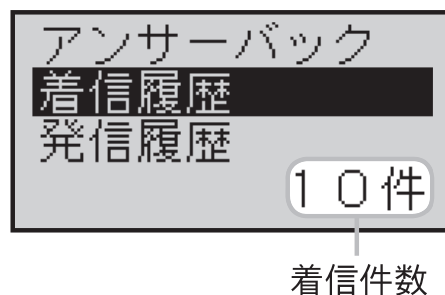


問い合わせの結果

着信履歴

これまでに着信した信号の発信元を、新しい順に最大 10 件まで表示することができます。

- ① 待ち受け画面で **☎** を 2 秒以上押す。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“着信履歴” を選択します。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
着信履歴が表示されます。



- ナビゲーションキーの上側 / 下側を押すと、着信履歴を切り換えることができます。
- ナビゲーションキーの中央で「宛先選択」「履歴消去」が表示され、上側 / 下側で選択、中央で実行されます (**☎** でキャンセル)。



- ユーザーコード “00” を着信した場合、着信履歴に残りません。

- ④ **☎** を約 2 秒以上押す。
送受信メニューを終了します。

発信履歴

これまでに発信した信号の発信先を、新しい順に最大 10 件まで表示することができます。

- ① 待ち受け画面で **☎** を 2 秒以上押す。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“発信履歴” を選択します
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
発信履歴が表示されます。



- ナビゲーションキーの上側 / 下側を押すと、発信履歴を切り換えることができます。
- ナビゲーションキーの中央で「宛先選択」「履歴消去」が表示され、上側 / 下側で選択、中央で実行されます (**☎** でキャンセル)。

- ④ **☎** を約 2 秒以上押す。
送受信メニューを終了します。

メッセージ送信

あらかじめ登録されたメッセージ(最大 10 件)を送信することができます。

※メッセージの設定は、販売店にご相談ください。

- ① 待ち受け画面で \square を2秒以上押す。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“メッセージ送信”を選択します。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
- ④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
送信したいメッセージを選択します。
- ⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。
- ⑥ 再度、ナビゲーションキーの中央を押す。
選択したメッセージを送信し、ディスプレイ上面に“ \square ”マークが点滅します。

補足

個別宛先で送信した場合に限り、相手局に正しくメッセージが届いたかどうかの結果を表示します。

“応有”：正しくメッセージが届いた場合。

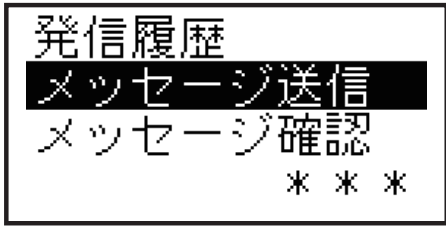
“応無”：正しくメッセージが送られなかった場合。

ALLとグループで送信した場合は、“送”を表示します。

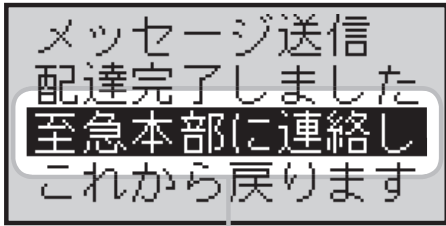
補足

メッセージを受信すると、ディスプレイ上面に“ \square ”マークが点滅し、同時にメッセージを表示(スクロール)します。

メッセージを確認後 \square を押すと、メッセージを受信する前の状態に戻ります。

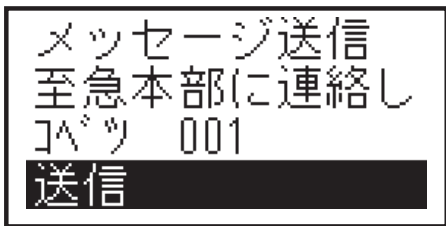


発信履歴
メッセージ送信
メッセージ確認



メッセージ送信
配達完了しました
至急本部に連絡し
これから戻ります


メッセージを選択



メッセージ送信
至急本部に連絡し
ハッ 001
送信


メッセージ確認


これまでに受信したメッセージを、新しい順に最大 10 件まで表示することができます。

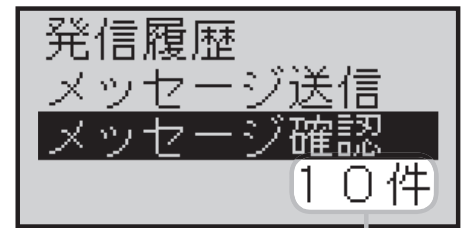
- ① 待ち受け画面で  を2秒以上押す。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“メッセージ確認” を選択します。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
メッセージの着信履歴が表示されます。
- ④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
確認したい着信履歴を選択します。
- ⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。
メッセージを表示します。



補足

ナビゲーションキーの中央を押すと「消去」が表示され、再度中央を押すと履歴を消去することができます ( でキャンセル)。

- ⑥  を約 2 秒以上押す。
送受信メニューを終了します。



メッセージの件数

拡張機能 ～コールモード～

自局 ID、UC(ユーザーコード)、秘話 ID など、通信時に使用する情報や機能の設定を行うことができます。

項目	初期値	設定値	機能
C01 通信方式	UC 通信	個別通信 / UC 通信	通信方式の選択
C02 UC	000	000 ～ 511	UC(ユーザーコード)の設定
C03 自局 ID	001	001 ～ 200	自局 ID の設定
C04 グループ ID	201	201 ～ 230	グループ ID の設定
C05 個別ベル	1 回	0/1/2/3/4/5 回	個別呼び出し時の電子音の回数設定
C06 グループベル	0 回	0/1/2/3 回	グループ / 一斉呼び出し時の電子音の回数設定
C07 個別宛先	可変	可変 / 固定	個別通信時の呼び出し先表示の設定
C08 固定宛先	000	000 ～ 230	個別通信の待ち受け画面に表示させる相手局の ID 設定
C09 緊急個別 ID	***	000 ～ 255	緊急を知らせたい相手局の ID 設定
C10 通話タイマー	5 秒	5/10/15/30/60 (秒)/CONT	個別通信時の通話タイマーの設定
C11 秘話 ID	OFF	OFF/\$01 ～ \$20	プリセット秘話コードの選択。 あらかじめ \$01 ～ \$20 に、最大 20 種類の秘話鍵をプリセット可能。

拡張機能(コールモード)の基本的な操作方法を右ページに記します。

補足

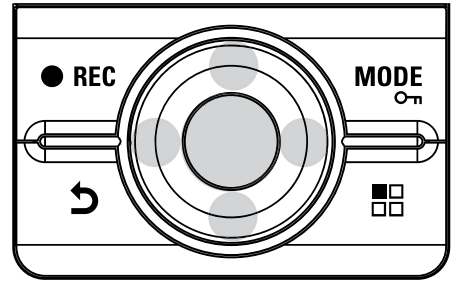
各項目の具体的な操作方法は、46 ページ以降を参照してください。

注意

拡張機能にはセットモード / コールモード以外にサービスモードがあります。このサービスモードは、サービスマン専用のモードです。故意に設定すると無線機が使用できなくなることがあります。

- ① 一度電源を切り、ナビゲーションキーの中央を押しながら電源を入れる。

拡張機能の選択画面が表示されます。



- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“コールモード”を選択します。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。

補足

- パスワードの入力画面が表示された場合、コールモードの設定操作が禁止されていますので、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。
- パスワードがわかっている場合は、下記の方法でパスワードを入力してください。
 1. ナビゲーションキーの上下で数字を選択します。
 2. ナビゲーションキーの左右で桁を移動させ、ナビゲーションキーで数字を選択します。
 3. 入力が終わったらナビゲーションキーの中央を押して決定します。
 4. 正しいパスワードが入力されると、コールモードの画面が表示されます。



- ④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
設定したい項目を選択します。
- ⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。
- ⑥ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
設定値を変更します。



- ⑦ ナビゲーションキーの中央を押す。

補足

- [Enter]を約2秒以上押すと、拡張機能選択画面に移行します。

- ⑧ 電源を切る。

C01 通信方式

UC 通信と個別通信を切り換えることができます。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“通信方式” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

希望の通信方式を選択します。

“UC 通信”：UC 通信方式で運用するとき。

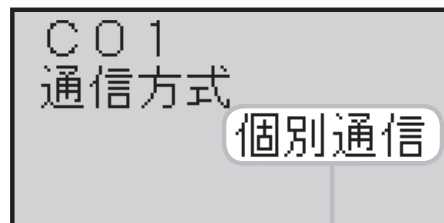
“個別通信”：個別通信方式で運用するとき。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在の通信方式



通信方式

C02 UC

UC(ユーザーコード)を変更することができます。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“UC” の表示にあわせませす。

補足

ユーザーコードの代わりに“CH”が表示される場合は、すでにチャンネルごとにユーザーコードが設定されており、変更することができません。



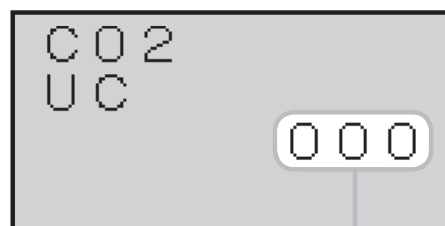
現在のユーザーコード

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

ユーザーコードの百の桁で、カーソルが点滅します。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
希望の数字を選択します。

設定できるユーザーコードは“000”～“511”です(512以上の数字にあわせることはできませんが、設定することはできません)。



ユーザーコード

補足

ユーザーコードの“000”は、特別なユーザーコードとして扱われ、受信時は、ユーザーコードが異なる信号も受信できますが、送信時は“000”を設定している相手としか、通信することができません。

⑤ ナビゲーションキーの右側を押す。

カーソルが右の桁に移動します。

ナビゲーションキーの左側を押すと、カーソルが左の桁に移動します。

⑥ ④と⑤の操作を繰り返して、3桁のユーザーコードを設定します。

⑦ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると変更は終了です。

C03 自局 ID

個別通信で無線機に設定されている自局の ID を変更することができます。

- ① 45 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“自局 ID” の表示にあわせませす。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
- ④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

希望の数字を選択します。

補足

- あらかじめ登録してある ID しか、選択することはできません。
- 登録されている ID 以外をご希望の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

- ⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると変更は終了です。



現在の自局 ID



自局 ID

C04 グループ ID

個別通信で無線機に設定されているグループ ID を変更することができます。

- ① 45 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“グループ ID” の表示にあわせませす。

補足

- 現在のグループ ID に“ALL”が表示されている場合は、販売店により複数のグループ ID が登録されています。変更が必要な場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
- ④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

希望の ID を選択します。

補足

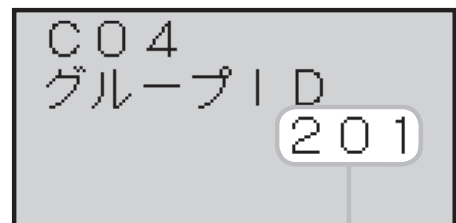
- あらかじめ登録してある ID しか、選択することはできません。
- 登録されている ID 以外をご希望の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

- ⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると変更は終了です。



現在のグループ ID



グループ ID

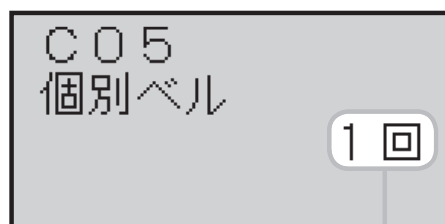
C05 個別ベル

個別呼び出しを受けた時に鳴る電子音の回数を、変更することができます。

- ① 45 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“個別ベル” の表示にあわせます。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
- ④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
希望の回数を選択します。
設定できる回数は“0”～“5”です。
- ⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。
その後電源を切ると設定は終了です。



現在の電子音が鳴る回数



電子音が鳴る回数

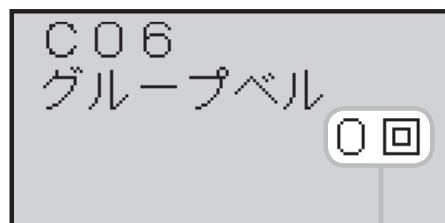
C06 グループベル

グループ / 一斉呼び出しを受けた時に鳴る電子音の回数を、変更することができます。

- ① 45 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“グループベル” の表示にあわせます。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
- ④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
希望の回数を選択します。
設定できる回数は“0”～“3”です。
- ⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。
その後電源を切ると設定は終了です。



現在の電子音が鳴る回数



電子音が鳴る回数

C07 個別宛先

個別通信で応答待ち時間（通話タイマー）が経過して、待機状態に戻る際の、呼び出し先表示の条件を設定することができます。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“個別宛先” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

希望の表示方法を選択します。

“可変”：直前の通話で設定した呼び出し先の ID を表示します。

“固定”：あらかじめ設定している（C08 固定宛先で設定）呼び出し先の ID 表示に変わります。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在の設定



設定

C08 固定宛先

個別通信の待ち受け画面に表示させる、相手局のIDを設定します。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“固定宛先” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

希望の数字を選択します。

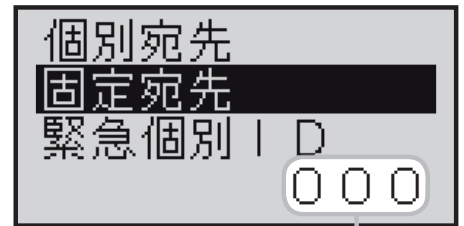
設定できるIDは“000”～“230”です。

補足

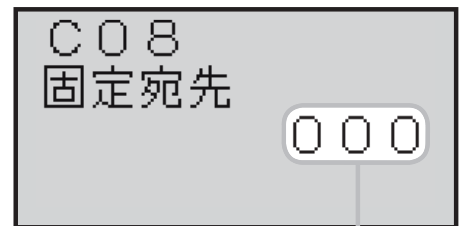
- あらかじめ登録してあるIDしか、選択することはできません。
- 登録されているID以外をご希望の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在の固定宛先 ID



固定宛先 ID

C09 緊急個別 ID

出荷時の設定は、同一ユーザーの全員に緊急を知らせる“緊急一斉”に設定されていますので、本設定を行うことはできません。

緊急を知らせたい相手局の ID を変更できる“緊急個別”方式への変更は、お買い上げの販売店にご相談ください。

◎ 緊急一斉

同じユーザーの全ての局に対し、一斉に緊急を知らせることができます。

◎ 緊急個別

特定の相手局にだけ、緊急を知らせることができます。

C10 通話タイマー

応答待ち時間（通話タイマー）の時間を設定することができます。通話タイマーとは、相手が応答するまでの待ち時間で、呼び出した側または呼び出しを受けた側両方でタイマーが動作します。タイマー動作中は LED インジケータが水色に点灯します。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“通話タイマー”の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

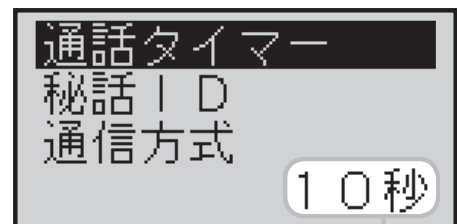
④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

希望する応答待ち時間を選択します。

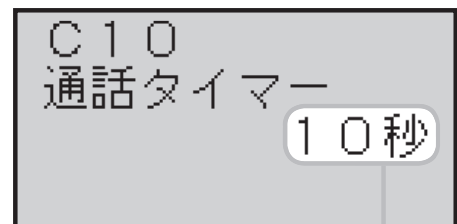
設定できる時間は“5秒”、“10秒”、“15秒”、“30秒”、“60秒”、“CONT”（連続）です。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在の設定時間



設定時間

C11 秘話 ID

秘話通信機能の動作を、ON/OFF することができます。

秘話通信機能を使用する場合は、あらかじめ秘話コードを設定しておく必要があります。32,767 通りの中から 20 個の秘話コードを販売店で設定することができますので、秘話をご希望のお客様は、お買い上げの販売店にご相談ください。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“秘話 ID” の表示にあわせます。

補足

“ALL OFF” が表示される場合は、秘話機能の使用が禁止されていますので、設定を行うことはできません。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

秘話通信機能の OFF または秘話コードを選択します。

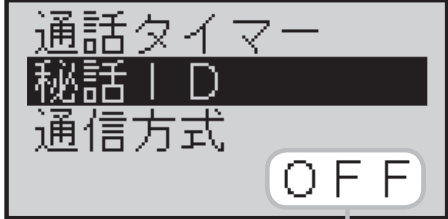

“\$01 ~ \$20” : 設定した秘話コードで秘話機能が動作します。

“OFF” : 秘話通信機能がオフになります。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

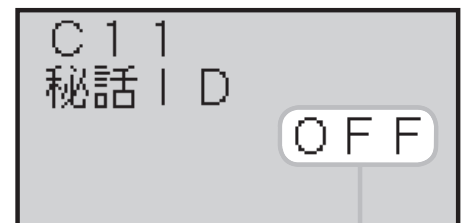
その後電源を切ると設定は終了です。

補足

- 秘話通信機能が動作しているときは、ディスプレイに“

通話タイマー
秘話 ID
通信方式
OFF

現在の設定



設定

拡張機能 ～セットモード～

本機に内蔵された、各機能の設定を行うことができます。

項目	初期値	設定値	機能
F01 ビープレベル	レベル04	レベル00～15	操作音(ビープ音)の音量設定
F02 外部マイク	0 dB	+10/+6/+3/0 -3/-6/-12/-18 dB	外部マイクの感度設定
F03 内部マイク	0 dB	+10/+6/+3/0 -3/-6/-12/-18 dB	内部マイクの感度設定
F04 キーロック	前面	PTT/ 前面 / 全て / 側面	キーロックの動作設定
F05 緊急モード	BP	BP/T/S/BP+T/OFF	緊急モードの動作設定
F06 TXビープ	OFF	ON/OFF	送信開始時の電子音設定
F07 RXビープ	OFF	ON/OFF	相手局の送信終了音の設定
F08 送信出力制限	High 有効	High 有効 / Low 固定 受信専用	送信出力の設定
F09 弱電界アラーム	OFF	ON/OFF	受信信号が極端に弱い場合に鳴るアラームの設定
F10 不在着信ベル	OFF	OFF/5秒毎×2 2秒毎/1分毎/連続	個別着信時に応答しなかった場合に鳴るベルの設定
F11 VOXスイッチ	外部PTT	外部PTT/ 簡易リスト	音声で送受信を切り替えるVOX機能設定
F12 アンサーバック	OFF	ON/OFF	相手局に電波が届いているかを確認する機能の設定
F13 電池アラーム	レベル08	レベル00～15	ローバッテリーアラームの音量設定
F14 CHアナウンス	ON	ON/OFF	チャンネル音声案内の動作設定
F15 クイックアンサー	ON	ON/OFF	音声メッセージ機能の設定
F16 ACC電源	ON	ON/OFF	アクセサリーのユニットへの電源供給の設定
F17 コントラスト	レベル08	レベル00～15	ディスプレイ表示の濃度設定
F18 設定リセット	—	—	拡張機能の設定を初期値(ご購入時の状態)に戻します

セットモードの基本的な操作方法を右ページに記します。

補足

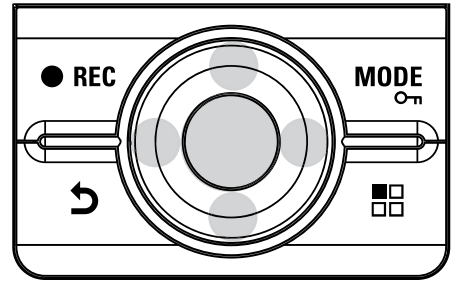
各項目の具体的な操作方法は、56ページ以降を参照してください。

注意

拡張機能にはセットモード/コールモード以外にサービスモードがあります。このサービスモードは、サービスマン専用のモードです。故意に設定すると無線機が使用できなくなることがあります。

- ① 一度電源を切り、ナビゲーションキーの中央を押しながら電源を入れる。

拡張機能の選択画面が表示されます。

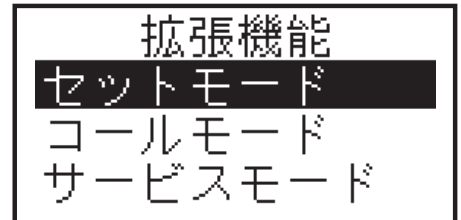


- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“セットモード”を選択します。

- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。



- パスワードの入力画面が表示された場合、セットモードの設定操作が禁止されていますので、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。
- パスワードがわかっている場合は、下記の方法でパスワードを入力してください。
 1. ナビゲーションキーの上下で数字を選択します。
 2. ナビゲーションキーの左右で桁を移動させ、ナビゲーションキーの上下で数字を選択します。
 3. 入力が終わったらナビゲーションキーの中央で決定します。
 4. 正しいパスワードが入力されると、セットモードの画面が表示されます。



- ④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
設定したい項目を選択します。

- ⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

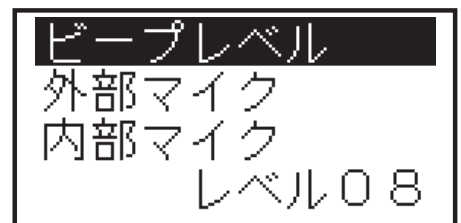
- ⑥ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
設定値を変更します。

- ⑦ ナビゲーションキーの中央を押す。



- ☞を約2秒以上押し続けると、拡張機能選択画面に移行します。

- ⑧ 電源を切る。



F01 ビープレベル

ボタンやスイッチを押したときに鳴る確認音の、音量を設定することができます。

- ① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“ビープレベル” の表示にあわせます。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
- ④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
希望の音量を選択します。
設定できる音量レベルは“00”～“15”です。

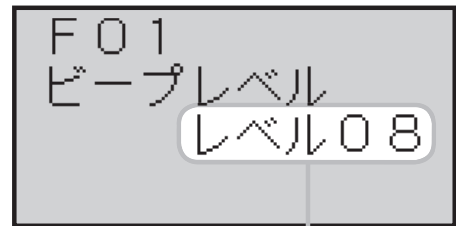
補足

数字が大きくなるほど音量レベルが上がります。

- ⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。
その後電源を切ると設定は終了です。



現在の音量レベル



音量レベル

F02 外部マイク

外部マイクロホンのマイク感度を設定することができます。

- ① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“外部マイク” の表示にあわせます。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
- ④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
希望の感度を選択します。

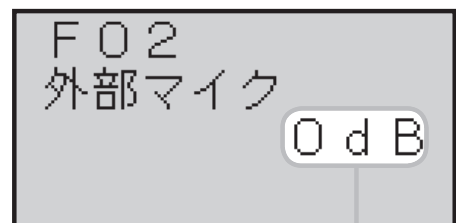
マイク感度は、下記の8段階から選択することができます。

(低) “-18” ↔ “-12” ↔ “-6” ↔ “-3” ↔ “0” ↔ “+3” ↔ “+6” ↔ “+10” (高)

- ⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。
その後電源を切ると設定は終了です。



現在のマイク感度



マイク感度

F03 内部マイク

マイク感度を設定することができます。

① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにします。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“内部マイク” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

希望の感度を選択します。

マイク感度は、下記の8段階から選択することができます。

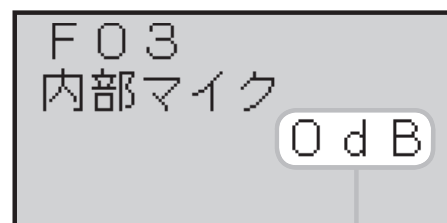
(低) “-18” ↔ “-12” ↔ “-6” ↔ “-3” ↔ “0” ↔ “+3” ↔ “+6” ↔ “+10” (高)

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在のマイク感度



マイク感度

F04 キーロック

ロック機能を動作させたときの、ロックさせる条件を設定することができます。

① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“キーロック” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

希望のロック範囲を選択します。

“前面”： 無線機前面（ナビゲーションキーを含む）にあるボタンがロックされます。

“全て”： 無線機前面（ナビゲーションキーを含む）と側面のプログラマブルボタン、PTT ボタン、音量調節ボタンがロックされます。

“側面”： プログラマブルボタン、PTT ボタン、音量調節ボタンがロックされます。

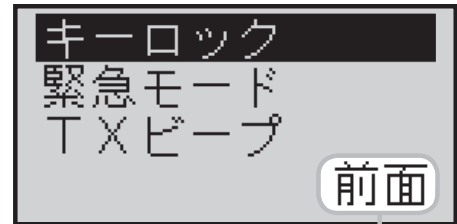
“PTT”： PTT ボタンがロックされます。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

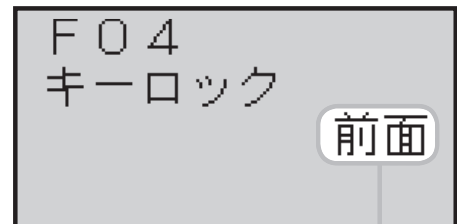
その後電源を切ると設定は終了です。

補足

電源ボタン、ロックボタンはロックされません。



現在の設定



設定

F05 緊急モード

緊急アラーム機能の動作を設定することができます。

① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“緊急モード” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

希望の動作を選択します。

“BP” : 無線機のスピーカーから、緊急アラームを鳴らします。

“T” : 自局のIDを含んだ緊急信号を送出します。また、緊急動作中にPTTボタン(送信ボタン)を押すと、相手局と通話することができます。

※この設定は、個別通信時のみ動作いたします。

“S” : サイレント状態で緊急信号を送信します。ディスプレイ表示とLEDは緊急動作中も変化しません。また、緊急動作中にPTTボタン(送信ボタン)を押すと、相手局と通話することができます。

※この設定は、個別通信時のみ動作いたします。

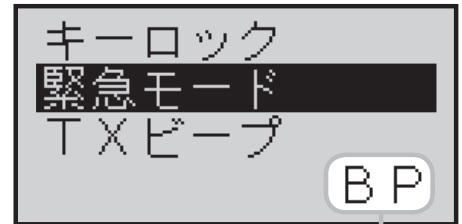
“BP+T” : 上記“T”の動作を行った後、“BP”の動作を行います。

※この設定は、UC通信時には“BP”の動作を行います。

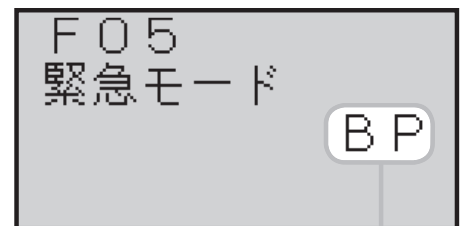
“OFF” : 緊急アラーム機能は動作しません。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在の動作



動作

F06 TX ビープ

送信開始時に、通話ができる状態になったことを知らせるために鳴るビープ音を、ON/OFF することができます。

① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“TX ビープ” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

TX ビープのオン / オフを選択します。

“ON” : TX ビープが動作し、通話ができる状態になるとビープ音が鳴ります。

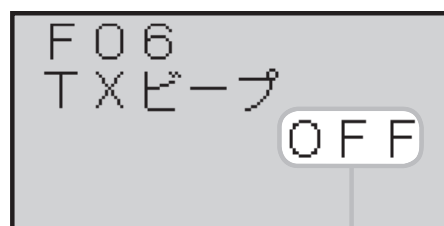
“OFF” : TX ビープの動作がオフになります。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在の設定



設定

F07 RX ビープ

受信中の通話が終了したことを知らせるために鳴るビープ音を、ON/OFF することができます。

個別通信時または、“000” 以外の同じユーザーコードに設定してある相手局の信号を受信した時のみ動作します。

① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“RX ビープ” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

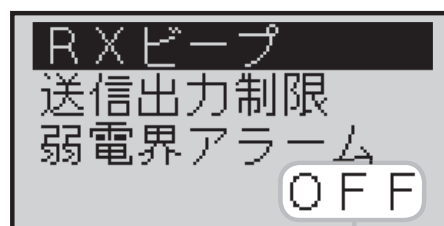
RX ビープの ON/OFF を選択します。

“ON” : RX ビープが動作し、相手局の送信が終了して送信可能な状態になると、ビープ音が鳴ります。

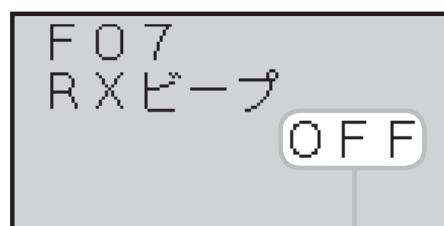
“OFF” : RX ビープの動作がオフになります。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在の設定



設定

F08 送信出力制限

送信出力（発射する電波の強さ）を“5W”と“1W”から選択することができます。距離の近い相手と交信するときは、送信出力を“1W”に、また、本機を受信専用機として使用する場合は“受信専用”に設定してください。

① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“送信出力制限”の表示にあわせます。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

希望の設定を選択します。

“High 有効”：送信出力が 5W に設定されます。

“Low 固定”：送信出力が 1W に設定されます。

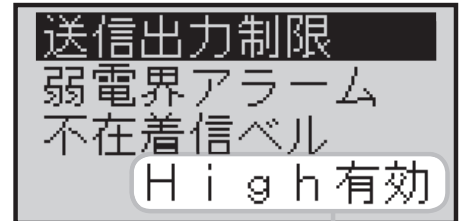
“受信専用”：PTT ボタンを押しても、送信しなくなります。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

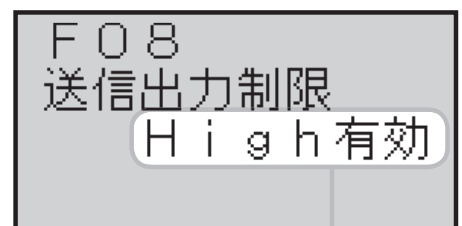
その後電源を切ると設定は終了です。

補足

ご購入時の設定で、周波数ごとの送信出力設定が“Low”に設定されている場合は、上記の設定を“High 有効”にしても、実際の送信出力は“Low 固定”（1W）となります。



現在の設定



設定

F09 弱電界アラーム

受信している信号が、極端に弱くなったことを知らせるアラーム音を、ON/OFF することができます。

① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“弱電界アラーム” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

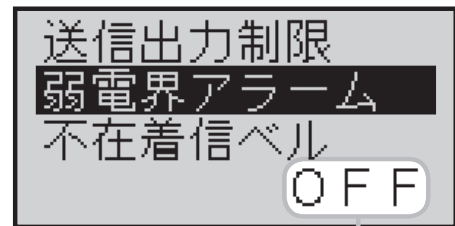
弱電界アラームの ON/OFF を選択します。

“ON”：受信信号が極端に弱くなると、アラーム音が鳴ります。

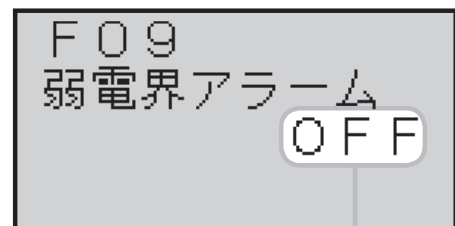
“OFF”：弱電界アラームの動作がオフになります。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在の設定



設定

F10 不在着信ベル

相手からの個別呼び出しを受けた後、応答しなかった場合、設定した条件でベル（電子音）を鳴らすことができます。

なお、“グループ呼び出し” や “一斉呼び出し” での着信の場合は、ベルは鳴りません。

① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“不在着信ベル” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

希望の設定を選択します。

“OFF”：不在着信ベルの動作がオフになります。

“5秒毎×2”：着信後、5秒間経過するとベルが鳴り、更に5秒間経過すると再度ベルが鳴ります。

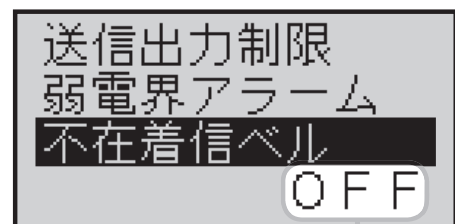
“2秒毎”：着信後2秒毎にベルが鳴ります。

“1分毎”：着信後1分毎にベルが鳴ります。

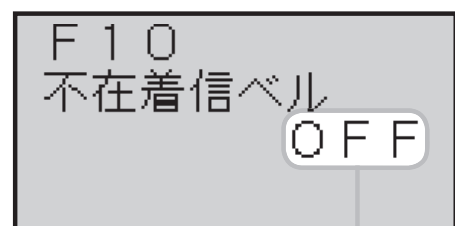
“連続”：着信するとベルが鳴り続けます。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在の設定



設定

F11 VOX スイッチ

外部マイクを利用したハンズフリー運用（音声で送受信を切り替えることができる“VOX”機能）のための設定で、簡易リストの“VOX”（38 ページ参照）を“ON”にしたときの、VOX 機能の動作条件を設定します。なお、ご利用にあたっては、アクセサリ用コネクタにハンズフリーアクセサリの取り付けが必要になりますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“VOX スイッチ” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

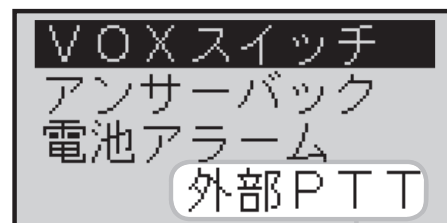
④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
希望の設定を選択します。

“外部 PTT”：ハンズフリーアクセサリの PTT ボタンを押したときのみ、VOX 機能が動作します。

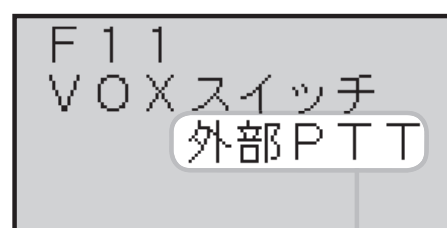
“簡易リスト”：ハンズフリーアクセサリの PTT の状態に関わらず、簡易リストの“VOX”を“ON”にすると、VOX 機能が動作します。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在の設定



設定

F12 アンサーバック

相手局に電波が届いているかを確認する機能を、ON/OFF することができます。

① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“アンサーバック” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

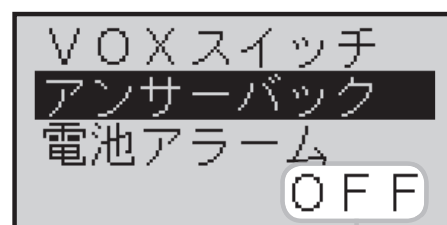
④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
アンサーバックの ON/OFF を選択します。

“ON”：アンサーバック機能が動作します。

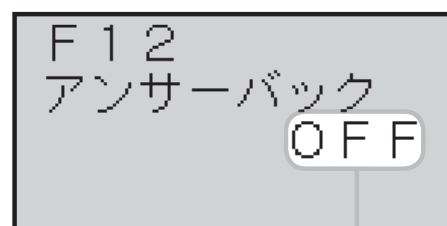
“OFF”：アンサーバックの動作がオフになります。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在の設定



設定

F13 電池アラーム

ローバッテリーアラーム（電池容量低下）時のアラーム音量を調整することができます。

① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“電池アラーム” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

希望の音量レベルを選択します。

設定できるレベルは“00”～“15”です。

補足

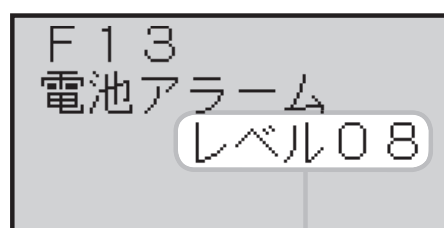
数字が大きくなるほど音量レベルが上がります。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在のアラーム音量



アラーム音量

F14 CHアナウンス

ナビゲーションキーの中央を約2秒以上押したときに動作する音声案内をON/OFFすることができます。

① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“CHアナウンス” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

音声案内のオン/オフを選択します。

“ON”：ナビゲーションキーの中央を約2秒以上押したとき、現在のチャンネルを音声案内します。

例：Ch01の場合は「いち」とアナウンスします。

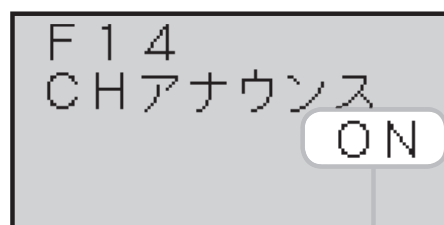
“OFF”：音声案内の動作をオフします。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在の設定



設定

F15 クイックアンサー

プログラマブルボタンを短く押したとき動作する音声メッセージをON/OFFすることができます。

① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“クイックアンサー” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

クイックアンサーのオン / オフを選択します。

“ON” : プログラマブルボタンを短く押したとき、録音したメッセージを送信することができます。

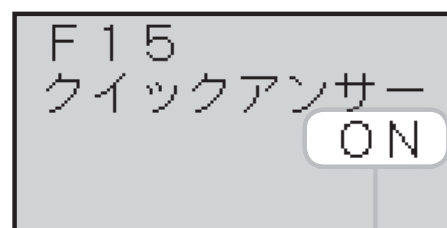
“OFF” : クイックアンサー機能をオフにします。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在の設定



設定

F16 ACC 電源

アクセサリを装着した際、アクセサリユニットへの電源供給をON/OFF することができます。

① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

“ACC 電源” の表示にあわせませす。

③ ナビゲーションキーの中央を押す。

④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。

電源供給のON/OFF を選択します。

“ON” : アクセサリユニットに電源を供給します。

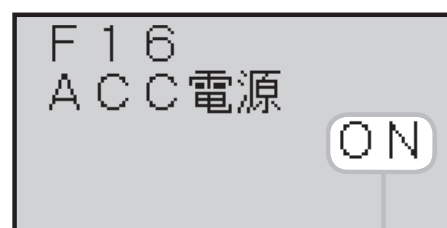
“OFF” : アクセサリユニットへの電源供給は行いませ
ん。

⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。

その後電源を切ると設定は終了です。



現在の設定



設定

F17 コントラスト

ディスプレイ表示の濃度（コントラスト）を設定することができます。

- ① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“コントラスト” の表示にあわせませす。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
- ④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
希望の濃度を選択します。
設定できる音量レベルは“00”～“15”です。

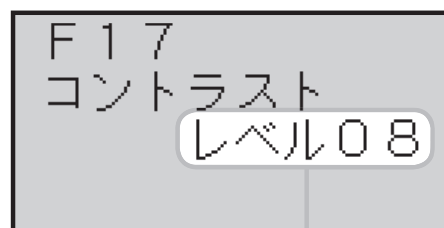
補足

数字が大きくなるほど濃度が上がります。

- ⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。
その後電源を切ると設定は終了です。




現在の濃度レベル

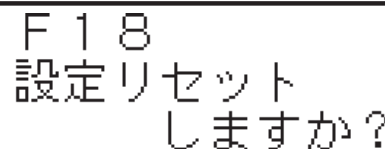
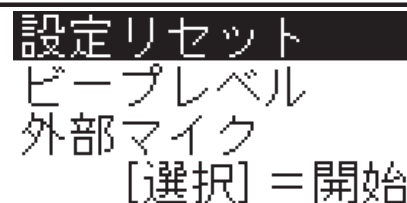


濃度レベル

F18 設定リセット

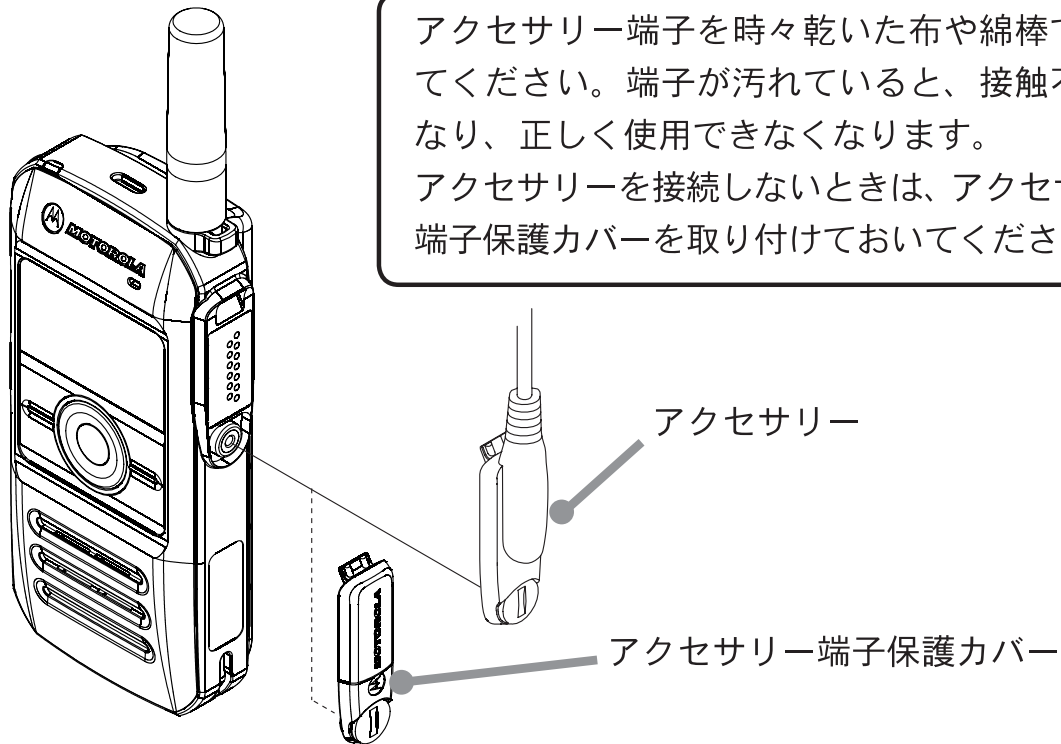
拡張機能の設定を、ご購入時の状態（販売店設定値）に戻すことができます。

- ① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“設定リセット” の表示にあわせませす。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
“設定リセットをしますか？” が表示されます。
- ④ ナビゲーションキーの中央を押す。
拡張機能の設定をリセットされます。
リセットを中止するには“” ボタンを押してください。



アクセサリの取り付け

アクセサリコネクタ部分に取り付けられているアクセサリ端子保護カバーを外し、アクセサリを取り付けます。

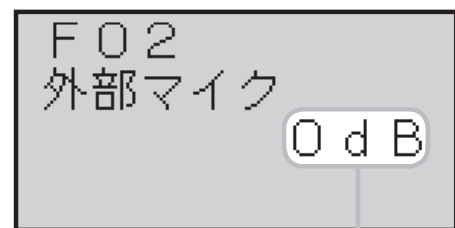


アクセサリ端子を時々乾いた布や綿棒で拭いてください。端子が汚れていると、接触不良になり、正しく使用できなくなります。
アクセサリを接続しないときは、アクセサリ端子保護カバーを取り付けておいてください。

外部マイクの感度切り替え方法

外部マイクを使用した際に、マイク感度を調節することができます。

- ① 55 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。
- ② ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
“外部マイク”を表示させます。
- ③ ナビゲーションキーの中央を押す。
- ④ ナビゲーションキーの上側または下側を押す。
希望の感度を選びます。



マイク感度

マイクの感度は、下記の8段階から選択することができます。

(低) “-18” ↔ “-12” ↔ “-6” ↔ “-3” ↔ “0” (標準) ↔ “+3” ↔ “+6” ↔ “+10” (高)

- ⑤ ナビゲーションキーの中央を押す。
- ⑥ 電源を切る。
設定は終了です。

故障かな？と思う前に

間違った操作をしていませんか？

修理を依頼される前にお確かめください。

◎ 電源が入らない!

- ・ リチウムイオン電池パックが消耗していませんか？
▶▶▶ リチウムイオン電池パックを充電してください。
- ・ リチウムイオン電池パックの端子が接触不良になっていませんか？
▶▶▶ 端子を乾いた布で拭いてください。
- ・ リチウムイオン電池パックが古くなっていませんか？
▶▶▶ リチウムイオン電池パックの寿命です。新しいリチウムイオン電池パックとお取り替えください。

◎ 送信できない!

- ・ PTT(通話) ボタンを正しく押していますか？
- ・ キーロックされていませんか？
- ・ 送信出力の設定が “受信専用” になっていませんか？

◎ 通話できない!

- ・ 相手局と同じチャンネルに設定していますか？
- ・ 相手局との距離が離れすぎていませんか？
- ・ 相手局と同じ通信方式に設定していますか？
▶▶▶ 本無線機はデジタル通信方式の無線機です。アナログによる交信はできません。
- ・ 相手局と同じユーザーコードに設定していますか？
- ・ 秘話通信機能が動作していませんか？
▶▶▶ お互いに秘話通信機能を動作させ、更に秘話コードが一致していないと、交信することはできません。

定 格

一 般

送 受 信 周 波 数 : 467.0000MHz ~ 467.4000MHz(6.25kHz 間隔、65 波)
電 波 型 式 : F1E
通 信 方 式 : 単信(プレストーク)方式
電 源 電 圧 : DC 7.4V ± 10%
温 湿 度 範 囲 : 温度 - 20°C ~ + 60°C
湿度 95% (35°C)
本体寸法 (幅×高×奥行) : 55mm × 121mm × 30mm (アンテナ及び突起物含まず)
本 体 重 量 : 約 240g(電池パック MLB-701 を含む、アンテナ・アクセサリ
端子保護カバーは含まず)

送 信 部

空 中 線 電 力 : 5W/1W(+ 20%、- 50% 以内)
空中線インピーダンス : 50 Ω 不平衡
発 振 方 式 : 水晶発振制御による周波数シンセサイザー方式
周 波 数 許 容 偏 差 : ± 1.5ppm 以内
変 調 方 式 : 4値 FSK
占有周波数帯域幅 : 5.8kHz 以下
最大周波数偏移 : ± 1324Hz 以内
隣接チャンネル漏洩電力 : - 52dB 以下 (5W 時)
総合歪及び雑音 : 1kHz、70% 変調にて 20dB 以上
スプリアス発射 : 2.5 μW 以下
不 要 輻 射 : 2.5 μW 以下
標準変調入力 : - 44dBm ± 5dB(1kHz 60% 変調)
変調入力インピーダンス : 600 Ω

受 信 部

受 信 方 式 : ダイレクトコンバージョン方式
局 部 発 振 周 波 数 : 受信周波数× 2
局 発 周 波 数 変 動 : ± 1.5ppm 以内
受 信 感 度 : - 2dB μV(BER=1%)
総合歪及び雑音 : 20dB 以上 (1kHz 70% 10 μV 入力時)
スプリアスレスポンス : 53dB 以上 (BER=1%)
隣接チャンネル選択度 : 6.25KHz 42dB 以上 (BER=1%)
相 互 変 調 特 性 : 53dB 以上 (BER=1%)
低 周 波 出 力 : 0.7W 以上 (10% 歪時)
低周波出カインピーダンス : 16 Ω
副次的に発する電波等の強度 : 4nW 以下

※ RoHS 指令準拠

索引

欧字

A

ACC 電源	65
ARIB 種別コード	12

C

CH アナウンス	64
----------------	----

L

LED インジケータ	15
LED インジケータの動作概要	16

M

MODE ボタン	28
----------------	----

P

PTT ボタン	14
---------------	----

R

REC (録音) ボタン	14, 27
RX ビープ	60

T

TX ビープ	60
--------------	----

U

UC	47
UC 通信	20

V

VOX	38
VOX 感度	38
VOX スイッチ	63

かな

あ

アクセサリ端子	15
アクセサリの取り付け	67
アンサーバック	40, 63
安全上のご注意	5
アンテナコネクター	15
アンテナの取り付け	17

い

イコライザー	13, 36
インテリジェント オーディオライト機能	13, 37

お

音量調節ボタン	14
---------------	----

か

外部マイク	56
外部マイクの感度切り替え	67
拡張機能	44, 54
各部の名前と機能	14
簡易リスト	32
簡易リスト表示	30

き

キーロック	58
キーロックボタン	15, 28
基本操作	22
緊急個別 ID	52
緊急信号を受信したとき	31
緊急ボタン	31
緊急モード	59

く

クイックアンサー	13, 14, 35, 65
クイックアンサーボタン	31
グループ ID	48
グループベル	49

こ

構成品	12
コールモード	44
故障かな?と思う前に	68
固定宛先	51
個別宛先	50
個別通信	21
個別通信時で使用する機能	40
個別通信設定	27
個別ベル	49
コントラスト	66

し

自局 ID	48
自局情報	39
弱電界アラーム	62
受信待ち受け画面	27

す

スピーカー	15
-------------	----

索引

せ	
設定リセット	66
セットモード	54

そ	
送受信メニュー	40
送受信メニュー表示	30
送信出力制限	61

ち	
着信履歴	41

つ	
通信方式	12, 46
通話タイマー	52

て	
定 格	69
電源ボタン	14
電磁波による影響	5
電池アラーム	64
電池持続時間	18
電池の消耗について	18
電池パック単体で 充電する際のご注意	19
電池パック取り外しロックレバー	15
電池パックの充電方法	19
電池パックの取り付け / 取り外し	18

と	
問合せ先	3
特長	13

な	
内部マイク	57
ナビゲーションキー	15, 29

の	
ノイズキャンセリングマイク	15
ノイズキャンセリング機能	13
ノイズキャンセル	36

は	
発信履歴	41
ハンドストラップ取り付け穴	15
ハンドストラップの取り付け	17

ひ	
ビープレベル	56
秘話ID	53

ふ	
不在着信ベル	62
フルドットディスプレイ	15, 16
プログラマブルボタン	14, 31

へ	
ベルトクリップの取り付け	17

ほ	
防水性能	10
保証対象外	1
保証規定	1
保証対象及び保証期間	1
保証と責任	1
ホルスターの取り付け	17

ま	
マイク	15

む	
無線機情報	39

め	
メッセージ確認	43
メッセージ送信	42
メニューボタン	15, 30

も	
戻るボタン	14, 28

よ	
呼び出しを受けたとき	26

り	
リサイクル	12
リターンボタン	14, 28
リチウムイオン電池パック	12, 15
リピート再生	33

ろ	
ローバッテリーアラーム機能	18
録音ボタン	14, 27
録音メモ	34

メモ



モトローラ製品のお問い合わせ先 03-6365-7000
ホームページ..... <http://motorolasolutions-pcr.jp/index.php>

仕様は改良のため、予告なしに変更することがあります。
モトローラ、MOTOROLA、モトローラ・ソリューションズ、
MOTOROLA SOLUTIONS およびモトローラのロゴマークは Mo-
torola Trademark Holdings, LLC. の登録商標であり、そのライセ
ンスに基づき使用しています。文中に記載されている他の製
品名やサービス名等は、各社の商標または登録商標です。
取扱説明書の最新情報は、上記 URL を参照してください。
QR コードで弊社ホームページへ移行できます。



モトローラ・ソリューションズ株式会社

PCR 事業部 〒 106-0032 東京都港区六本木 1-8-7 アーク八木ヒルズ

© Copyright 2014 Motorola Solutions, Inc. All rights reserved.



中国印刷